

はじめに

安全届出書の書式です。必要欄に記入し、プリントアウトして提出して下さい。

以下、共通事項はここに記入願います。必要な書類に自動転記されます。

1	工事名	駅前ビル新築工事
2	提出日	平成 12 年 3 月 1 日
3	貴社・会社名	木内型枠(株)
4	貴社・会社住所	静岡市国吉田1丁目7番37号
5	貴社・電話番号	054 - 123 - 1234
6	貴社・代表者名	木内 太郎
7	貴社・作業名	型枠 工事

※ このワークシートはWindows版、Excel 97で作成してあります。

印刷時にプリンター機種の違いにより、印刷範囲がズレる場合があります。

その場合は、印刷プレビューで印刷範囲を調整して下さい。

それが不可能な場合は、印刷設定で縮小して印刷をお願いします。

印刷用紙は、A4版をお願いします。

なお、このページは入力フォームなので、印刷は不要です。

# 安全届出書



工事名 駅前ビル新築工事

提出日 平成 12 年 3 月 1 日

会社名 木内型枠(株)

住所 静岡市国吉田1丁目7番37号

電話番号 ( 054 ) - 123 - 1234

木内建設(株)	所長			担当

## 安全届出書提出一覧表

No.	書 類 名	提 出 確 認 提 出 年 月 日	備考
1	安全衛生管理に関する誓約書	済 ・ 予定 ・ 不要 平成 年 月 日	
2	下請負業者編成表	済 ・ 予定 ・ 不要 平成 年 月 日	
3	作業主任者選任報告	済 ・ 予定 ・ 不要 平成 年 月 日	
4	作業員名簿報告書(社会保険加入状況含む)	済 ・ 予定 ・ 不要 平成 年 月 日	
5	有資格者台帳	済 ・ 予定 ・ 不要 平成 年 月 日	
6	持込機械 { 電動工具 電気溶接機 } 等 使用届	済 ・ 予定 ・ 不要 平成 年 月 日	
7	持込機械 { 移動式クレーン 車両系建設機械 } 等 使用届	済 ・ 予定 ・ 不要 平成 年 月 日	
8	火気使用申請書	済 ・ 予定 ・ 不要 平成 年 月 日	
9	危険物・有害物持込使用届	済 ・ 予定 ・ 不要 平成 年 月 日	
10	工事用車両届	済 ・ 予定 ・ 不要 平成 年 月 日	
11	【施工体制台帳】 下請負人に関する事項	済 ・ 予定 ・ 不要 平成 年 月 日	
12	【施工体制台帳】 再下請負通知書(変更届)	済 ・ 予定 ・ 不要 平成 年 月 日	
13	(施工体制台帳の添付書類): 二次下請以下の下 請負人が締結したすべての請負契約書の写し	済 ・ 予定 ・ 不要 平成 年 月 日	
14			
15			

平成 12 年 3 月 1 日

## 安全衛生管理に関する誓約書

(工事名) 駅前ビル新築工事 作業所 殿

会社名 木内型枠(株)

所在地 静岡市国吉田1丁目7番37号

代表者名 木内 太郎



貴社の発注に係る工事施工に当っては労働基準法、労働安全衛生法、その他関係法令に定められた事業者としての義務を忠実に遂行すると共に貴社の諸規則並びに係員の指示に従うほか、特につぎの事項を遵守することを誓約いたします。

### 記

(安全衛生管理体制の確立)

1. 安全管理者、衛生管理者、安全衛生推進者等の選任並びに安全衛生委員会の設置等法令に基づき事業者としての安全衛生管理体制を確立します。

(統括管理に対する協力)

2. 安全衛生責任者の選任、安全衛生協議会への参加等下請負人として必要な措置を講じ、元請の行う統括管理に積極的に協力致します。

(安全衛生責任者の責務)

3. 安全衛生責任者は統括安全衛生責任者及び他の安全衛生責任者と日常の連絡調整をはかり、次の事項を関係労働者に確実に周知徹底いたします。

(1) 作業上の連絡調整に関する事項

- a 作業工程及作業手順の周知徹底
- b 指示された安全衛生事項の周知徹底
- c 作業場所の巡視による安全で衛生的な作業設備、作業行動の確保
- d 重機車輛及クレーン等の統一合図の遵守

(2) 作業上の安全衛生管理計画の具体的立案及実施、検討

(3) 災害発生原因の調査及び再発防止対策

(4) その他安全衛生に関する事項

(安全衛生管理提出書類)

4. 工事施工に関し貴社より提出を指示されたものについては遅滞なく提出いたします。

なお提出書類に変更が生じた場合は、その都度速やかに変更の届出をいたします。

(免許資格等)

5. 免許資格等を必要とする業務については有資格者を必ず配置いたします。

(安全衛生教育)

6. 法令で定められた安全教育を積極的に実施いたします。

- ① 雇入時教育
- ② 作業内容変更時教育
- ③ 特別教育
- ④ 職長教育

(女子年少者等の就業制限)

7. 女子年少者等については法令に定める就業制限を確実に遵守いたします。

(保護具)

8. 保護帽等の保護具を着用させます。特に墜落危険箇所では作業に従事するときは命綱の使用を完全に励行します。

(健康診断)

9. 常時使用する労働者に対し法令に基づく雇入時、定期健康診断を確実にを行います。

(作業の安全衛生指示)

10. 毎日作業前自主的にツールボックスミーティングを実施し、安全衛生作業の遂行に必要な指示(書)事項の周知をはかります。

(持込機械器具)

11. 現場に持込む重機、車輛、機械器具については法令で定められた構造規格及び基準にのっとり安全性を確認したものを使用いたします。

(始業、定期点検)

12. 当社持込みの重機、車輛、機械器具については始業前及び定期の点検整備を責任を持って行います。なお使用にあたっては持込機械受理証を貼付いたします。

(作業設備)

13. 作業設備は法令及び貴社の指示に基づいて点検使用し、その保守を確実に行います。

(火気使用)

14. 現場内の火気使用にあたっては火気使用責任者を定め、消火設備を完備したうえ貴社の許可を得て使用いたします。また、くわえタバコによる作業を禁止しノーポイ運動を徹底いたします。

(整理、整頓、清掃)

15. 当社が担当する作業場所の整理、整頓、清掃及び後片付は当社の責任において確実に行います。

(公衆災害の防止)

16. 飛来落下、崩壊、倒壊及び交通事故等によって工事関係者以外の第三者に対する損害については責任を持って対処いたします。

(雇用管理)

17. 建設労働者雇用改善法に基づき雇用管理責任者を選任し、雇用管理体制を明確にすると共に労働者の募集、労働条件の明示雇用に関する文書の交付及び賃金の支払等適性な雇用管理を行います。

(労働保険への加入)

18. 一人親方等については、責任を持って、特別加入制度への加入を行います。

(再下請負人に対する指導)

19. 再下請負人の使用について貴社の承認を得た場合、当該下請人に対してはこの誓約書に定められたすべての事項を遵守させます。

改訂 平成16年9月

# 再下請負届 兼 下請負業者編成表

(一次下請負業者 = 作成下請負業者)

木内建設株式会社

工事名

駅前ビル新築工事

二次以降の業者が多く納まらない場合は、2枚使用してください。

型 枠	会社名	木内型枠(株)
	代表者名	木内 太郎 (印)
	安全衛生責任者	鈴木一郎
	主任技術者	山田二郎
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	12年1月1日 ~ 12年9月1日	

※ 記載上の注意事項

- (イ) 再下請負業者は、大小を問わず、すべて提出すること。  
再下請がない場合も提出すること。
- (ロ) 工事着手前に作業所宛に必ず提出すること。
- (ハ) 内容の変更、追加等の生じた場合はその都度再提出するか、追加報告すること。
- (ニ) 必要により経歴書を添付し報告して貰う場合がある。
- (ホ) 上記の注意事項に違反した場合はすべて無効とする。

(二次下請負業者)

(二次下請負業者)

(二次下請負業者)

工 事	会社名	静岡建設(株)
	安全衛生責任者	佐藤二郎
	主任技術者	〃
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日 ~ 年 月 日	

工 事	会社名	静岡産業(株)
	安全衛生責任者	山田一郎
	主任技術者	田中一郎
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日 ~ 年 月 日	

工 事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日 ~ 年 月 日	

一次下請業者は、二次以下の会社名を記入し、契約の流れを実線で明確に示す。

(三次下請負業者)

(三次下請負業者)

(三次下請負業者)

工 事	会社名	国吉田型枠(株)
	安全衛生責任者	大石二郎
	主任技術者	山田一夫
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日 ~ 年 月 日	

工 事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日 ~ 年 月 日	

工 事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日 ~ 年 月 日	

免許資格等は必要ありませんが、その作業において安全管理に責任を持つ

(四次下請負業者)

(四次下請負業者)

工 事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日 ~	

工 事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日 ~	

工 事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日 ~ 年 月 日	

- 主任技術者になる事ができる人
- 1) 経験年数
    - ① 大卒(指定学科)3年以上の実務経験
    - ② 高卒(〃)5年以上 〃
    - ③ その他 10年以上 〃
  - 2) 資格等による場合
    - ① 施工管理技士
    - ② 建築士
    - ③ 技術士
    - ④ 電気工事士
    - ⑤ 電気主任技術者
    - ⑥ 消防整備士
    - ⑦ 技能検定



# 作業主任者選任報告

工事名 駅前ビル新築工事

貴社が当作業所において作業主任者必要な場合のみ提出してください。

会社名 木内型枠(株)

住所 静岡市国吉田1丁目7番37号

代表者名 木内 太郎



作業主任者、技能講習終了者の中から正副2名選任してください。技能講習修了者が1名しかいない場合は、1名でも可。

	作業名	会社名	所在地
正	型枠	木内型枠(株)	静岡市国吉田1丁目7番37号
	職名	氏名	住所
	職長	鈴木一郎	静岡市国吉田1丁目7番37号
副	作業名	会社名	所在地
	型枠	木内型枠(株)	静岡市国吉田1丁目7番37号
	職名	氏名	住所
	職長	山田太郎	清水市駅前10

正・副の2名作業主任者を選任し、同時に2箇所以上の離れた場所で作業を行う場合  
又は正の作業主任者が不在の場合に副の作業主任者が職務に付く

労働安全衛生法第14条に基づき、上記の通り作業主任者(技能講習修了者)を選任したので報告いたします。

作業主任者には作業主任の職務を確実にこなさせ下記事項を厳守させます。

(職務は各作業主任者により異なります。詳細は安全衛生規則を確認して下さい。)

1. 作業の方法を決定し、作業を直接指揮すること。
2. 材料の欠点の有無並びに器具及び工具を点検し不良品を取除くこと。
3. 作業中、命綱及び保護帽の使用状況を監視すること。

修了科目に○印をつけてください。

正	副	作業名	正	副	作業名
○		型枠支保工			鉄骨の組み立て等(5m以上)
		足場の組み立て等			コンクリート造の解体等作業(5m以上)
		地山掘削(2m以上)		○	第1種酸素欠乏危険場所
		土止め支保工			第2種酸素欠乏作業場所
		有機溶剤作業			

# 作業員名簿報告書

工事名 駅前ビル新築工事 会社名 ( 次) 木内型枠㈱ 住所 静岡県駿河区国吉田1丁目7番37号

二次以降の業者が有る場合は各業者ごとに報告書を提出して下さい。

免許資格等は必要ありませんが、建設の事業者は選任が義務付けられています。

代表者名 木内太郎 (印) TEL 054 - 264 - 7111

雇用管理責任者 木内太郎 (人事担当責任者又は代表者等)

ふりがな氏名	生年月日	年令	雇入年月日	経年数	雇入時等の安全衛生教育	有資格種類 (該当する番号・記号を○で囲んで下さい)			雇入時及び定期の健康診断	*1 健康保険		現住所又は留守宅	新規入場年月日
						技能講習 作業主任者	技能講習 免許	特別教育 その他		*2 年金保険	*3 雇用保険		
やまだ たろう 山田 太郎	S 42年12月31日	55才	H 25年10月22日	23年	有 - 無	① 2 3 4 5 6 7 8 9	イロハニホ ヘトチリ	A B C D E F G H I J K L M	有 - 無	健康保険組合 1690 厚生年金 2136	静岡市駿河区国吉田1-7-37	H26.12.31	
	年 月 日	才	年 月 日	年	有 - 無	1 2 3 4 5 6 7 8 9	イロハニホ ヘトチリ	A B C D E F G H I J K L M	有 - 無				
	年 月 日	才	年 月 日	年	有 - 無	1 2 3 4 5 6 7 8 9	イロハニホ ヘトチリ	A B C D E F G H I J K L M	有 - 無				
	年 月 日	才	年 月 日	年	有 - 無	1 2 3 4 5 6 7 8 9	イロハニホ ヘトチリ	A B C D E F G H I J K L M	有 - 無				
	年 月 日	才	年 月 日	年	有 - 無	1 2 3 4 5 6 7 8 9	イロハニホ ヘトチリ	A B C D E F G H I J K L M	有 - 無				
	年 月 日	才	年 月 日	年	有 - 無	1 2 3 4 5 6 7 8 9	イロハニホ ヘトチリ	A B C D E F G H I J K L M	有 - 無				

安全衛生法により義務付けられています。

新規に雇い入れた場合と、年1回の健康診断は法により義務付けられています。

技能講習 (作業主任者)			技能講習・免許			特別教育・その他					
1 地山の掘削	6 有機溶剤取扱い	イ	玉掛(1t以上)	ヘ	ガス溶接	A	アーク溶接	F	酸素欠乏危険作業	K	高所作業車(10m未満)
2 土止めの支保工	7 酸素欠乏危険場所	ロ	車輻系建設機械(3t以上)	ト	解体用機械(3t以上)	B	玉掛(1t未満)	G	建設用リフト	L	特定粉じん作業
3 型わく支保工組立・解体	8 コンクリート造解体	ハ	クレーン(5t以上)	チ	高所作業車(10m以上)	C	車輻系建設機械(3t未満)	H	研削といし取替試運転	M	基礎工事用機械
4 足場の組立・解体	9 コンクリート破砕器	ニ	移動式クレーン(5t以上)	リ	基礎工事用機械(3t以上自走可能)	D	クレーン(5t未満)	I	コンクリートポンプ車		(3t以上自走不可能)
5 鉄骨の組立・解体		ホ	〃 (1~5t未満)			E	移動式クレーン(1t未満)	J	解体用機械(3t未満)		その他( )

社会保険関係記入欄 \*1: 左欄に健康保険の名称(健康保険組合、協会けんぽ、建設国家、国民健康保険)、右欄に健康保険被保険者証の番号の下4けた(番号が4けた以下の場合には当該番号)を記載。左記の保険に加入しておらず、後期高齢者である等により国民健康保険の適用除外である場合には、左欄に「適応除外」と記載。 \*2: 左欄に年金保険の名称(厚生年金、国民年金)を記載。各年金の受給者である場合は、左欄に「受給者」と記載。 \*3: 右欄に被保険者番号の下4けたを記載。(日雇労働被保険者の場合には左欄に「日雇保険」と記載) 事業主である等により雇用保険の適用除外である場合には左欄に「適用除外」と記載。

本書面に記載した内容は、作業員名簿として安全衛生管理や労働災害発生時の緊急連絡対応のために元請業者に提示することについて、記載者本人は同意しています

# 有資格者台帳

工事名 駅前ビル新築工事

資格証の写しを添付してください  
「当該作業所において必要な資格のみ添付してください」

持込機械 { 電動工具  
電気溶接機 } 等 使用届

工事名 駅前ビル新築工事

会社名 木内型枠株式会社

住所 静岡県国吉田1丁目7番37号

代表者名 木内 太郎 (印)

このたび下記機械等の点検整備を行い、貴作業所における点検責任者を選任のうえ、持込・使用致しますのでお届けします。

点検責任者氏名 鈴木 一郎

機 械 名 称	型 式 ・ 能 力	使 用 期 間	作 業 所 担 当 者 記 入 欄	
			許 可 年 月 日	受 理 No.
丸のこ	A-123	自 12 年 4 月 15 日 至 12 年 12 月 10 日	12 年 4 月 1 日	001
発電機	B-123	自 12 年 4 月 15 日 至 12 年 12 月 20 日	12 年 4 月 1 日	002
		自 年 月 日 至 年 月 日	年 月 日	
		自 年 月 日 至 年 月 日	年 月 日	
		自 年 月 日 至 年 月 日	年 月 日	
		自 年 月 日 至 年 月 日	年 月 日	
		自 年 月 日 至 年 月 日	年 月 日	
		自 年 月 日 至 年 月 日	年 月 日	

上記機械の持込・使用にあたり関係法令及び下記事項を遵守し、貴作業所に対し絶対ご迷惑をお掛け致しません。

- (1) 使用開始前に安全点検を行い、整備不良なものは使用しないこと。
- (2) 機械の取扱いに資格が必要な場合には、資格者証の写しを提出すること。

持込機械 { 移動式クレーン } 等使用届  
{ 車両系建設機械 }

工事名 駅前ビル新築工事

会社名 木内型枠㈱

住所 静岡市国吉田1丁目7番37号

代表者名 木内 太郎 (印)

このたび下記機械を点検設備のうえ、持込・使用しますのでお届けします。

なお持込に際しましては、資格・免許証の写し及び点検記録を提出いたします。

機械名称	メーカー名	型式・能力	使用期間
移動式クレーン	ユニック	TR-30 2.9T 低騒音型認定(有・無)	12年4月15日 ～12年12月1日
運転者氏名	資格・免許の名称	資格・免許No.	取得年月日
田中二郎	移動式クレーン技能講習	12345	3年5月1日
			年 月 日
自主検査	定時 (年次)	年 月 日	移動式クレーンの性能 検査有効期間
有効期間	特定 自主検査	年 月 日	

吊り上げ荷重3t以上のものに義務付けあり

特定自主検査が必要な機械

木内建設	受理年月日	受理No.
作業所担当者記入欄	年 月 日	

上記機械の持込・使用に当り、関係法令及び下記事項を遵守し、貴作業所に絶対ご迷惑をお掛けいたしません。

- 使用開始前に安全点検を行い、整備不良なものは使用しないこと。  
(始業点検表を作業所に提出させること。)
- 作業の内容・指揮系統・連絡合図等の方法を確認のうえ、作業所の指示に従い、作業を行うこと。

# 火気使用申請書

工事名 駅前ビル新築工事

会社名 木内型枠㈱

住所 静岡市国吉田1丁目7番37号

代表者名 木内 太郎

印

下記の要領で火気使用いたしたくご許可願います。なお、火気使用の終了時には、必ずその旨ご報告いたします。

## 記

使用場所	ベランダ手摺取付け		
使用目的	工事	<input checked="" type="checkbox"/> 溶接・ <input checked="" type="checkbox"/> 溶断・圧接・防水・乾燥	使用期間 4月20日～8月10日
	日常	採暖・湯沸・炊事・その他( )	使用時間 8時00分～17時00分
火気の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 電気・ <input checked="" type="checkbox"/> ガス・灯油・重油・木炭・薪・その他( )		
管理方法	<input checked="" type="checkbox"/> 消火器・防火用水・消火砂・防災シート・ <input checked="" type="checkbox"/> 受皿・ <input checked="" type="checkbox"/> 標識・ <input checked="" type="checkbox"/> 監視		
	取扱上の注意( )		
火元責任者 (後始末巡回者)	鈴木 一郎		
火気使用責任者	山田 太郎		

※ 使用目的・火気の種類・管理方法は該当事項を○で囲んで下さい。

許可第 号	(許可年月日) 年 月 日
火気使用許可	防火管理者 <input checked="" type="checkbox"/>
	担当係員 <input checked="" type="checkbox"/>
許可条件	

## 危険物・有害物持込使用届

工事名 駅前ビル新築工事

会社名 木内型枠(株)

住所 静岡市国吉田1丁目7番37号

代表者名 木内 太郎

(印)

このたび、下記の危険物・有害物を持込み使用するのでお届けします。なお、使用に際しては、関係法規に定められた事項を遵守するとともに盗難防止に努めます。

使用材料	商品名	メーカー名	搬入量	種別	含有成分
	シンナー100	ペンキ(株)	20kg	シンナー	トルエン
	外壁塗料A	〃	40kg	塩ビ塗料	〃
工事名及び 使用場所	(災害又は健康障害の発生しやすい場所は必ず記入する) 屋内壁及び外壁				
保管場所	地下1F有機溶剤保管		使用機械 又は工具	ローラー	
使用期間	平成12年5月1日～平成12年9月10日(予定)				
作業主任者	杉山一郎				
危険物取扱 責任者	(主なものを記入する。詳細は別に計画書を作成する)				
換気方法・ 種類 備考	局所排気  (防毒マスクなどの使用又は他の職種に関係ある事項などを記入する) 防毒マスク着用の上、作業				

- (注) 1. 商品名、種別、含有成分等は材料に添付されているラベル成分表等から写し、記入して下さい。
2. 危険物とは、軽油、灯油、防水などに使用する有機溶剤、特定物質などをいう。

# 工 事 用 車 両 届

工事名 駅前ビル新築工事

会社名 木内型枠株式会社

住所 静岡市国吉田1丁目7番37号

代表者名 木内 太郎

印

貴社の工事を施工するにあたり、下記のとおり車両を運行しますので、お届けいたします。

使用期間	自平成12年4月20日～至平成12年12月10日					
所有者氏名	木内型枠株式会社	安全運転管理者	木内太郎			
車 両	型式	A-123	車両番号	静岡400あ1234		
	車検期間	自平成12年5月1日～至平成13年4月30日				
運 転 手	氏名	鈴木一郎	生年月日	25年1月1日		
	住所	静岡市国吉田1				
	免許の種類	普通	免許番号			
自 賠 責	保険会社名	海上火災保険株式会社	証券番号	第 号		
	保険期間	自平成12年5月1日～至平成13年4月30日				
任 意 保 険	保険会社名	海上火災保険株式会社	証券番号	1234567		
	対人	無制限 万円	対物	3,000 万円	搭乗者	3,000 万円
	保険期間	自平成12年5月1日～至平成13年4月30日				
運行経路	会社→(国道1号線)→作業所					

- (注) 1. この届出書は車両1台ごとに提出すること。  
2. この提出書に「任意保険」の証書(写)を添付し提出すること。  
3. マイクロバス等についても記載すること。  
4. 運転者が変わった場合はその都度届出ること。